

すきな ことや とくいな ことを つたえよう

年 組 なまえ

◎まいさんの クラスでは、自分の じぶん すきな ことや とくいな ことを みんなの前で 話すことになりました。

【まいさんの メモ】

すきな ことや とくいな こと

サンドイッチを 作ること



わけ

- 1 遠足で えんそく お母さんの 作って くれた サンドイッチが おいしかった。
- 2 作りかたを おしえて もらって 自分で じぶん 作れるようになった。
- 3 妹の いもうと たんじょう日に 作ったら 「おいしい」と よろこんで くれた。



【スピーチ】

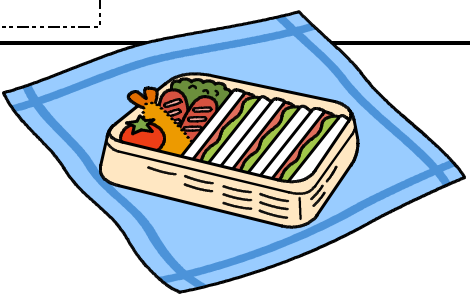
わたしは、サンドイッチを 作ることが 大すき です。
すきな わけは、 三つ あります。

一つめは、遠足えんそくのときに お母さんが 作って くれた サンドイッチが とても おいしかった からです。

ア じぶん、お母さんに 作りかたを 教えて おし もらって 自分で 作れるように なったからです。

三つめは、

みなさんも おいしい サンドイッチを 作って みませ
んか。



①まいさんの スピーチの ア に入る ことばを 書きましょう。



②スピーチの 「三つめは、」の あとに つづく 「わけ」を 次から えらびましょう。

- () うんどう会^{かい}に 作^{つく}ったら、家^かぞくが 「おいしい。」と 言って くれたからです。
- () お母^おさんの お手^てつだいを したら よろこんで くれたからです。
- () 妹^{いもうと}の たんじょう日に 作^{つく}たら 「おいしい」と よろこんで くれたからです。

③まいさんの スピーチを 聞いて 友だちが しつもんしたり かんそうをつたえたり しています。よいものを えらんで、○をつけましょう。

「わたしも、まいさんの 作^{つく}ったものを 食^くべて みたく なりました。」

「休^{やす}み時間^{じかん}に いっしょに なわとびを しませんか。」

「まいさんが 作^{つく}った サンドイッチの なかみは なんですか。」

「こんど ぼくにも 作^{つく}りかたを 教^{おし}えてください。」

④話したり 聞いたり するときに 気をつけることは なんですか。正しいものを えらんで ○を つけましょう。

話すとき

- () わけを あらわす ことばを つかって 話す。
- () わけは 言わないで 言いたいこと だけ 話す。
- () 声の 大きさを、話す はやさに 気をつけて 話す。
- () はずかしいので、みんなの 方を 見ないで 話す。
- () みんなの 方を 見ながら よい しせいで はっきりと 話す。



聞くとき

- () 友だちの 言いたいことは 何か、ちゅういして 聞く。
- () わからないことが あっても しつもん しない。
- () わけも よく 聞いて、しつもんしたり、かんそうを つたえたり する。
- () 話す人の 方を よく見て わかったことには うなずきながら しずかに 聞く。
- () あいてが 話している とちゅうでも わからないときは しつもん する。



すきなことやとくいなことをつたえよう(こたえ)

年 組 なまえ

◎まいさんの クラスでは、自分の^{じぶん}すきなことやとくいなことをみんなの前で 話すことになりました。

【まいさんの メモ】

すきなことや とくいな こと

サンドイッチを 作ること



わけ

^{えんそく}

1 遠足で お母さんの 作って くれた サンドイッチが おいしかった。

2 作りかたを おしえて もらって 自分で 作れるようになった。

3 妹の^{いもうと} たんじょう日に 作ったら 「おいしい」と よろこんで くれた。

【スピーチ】

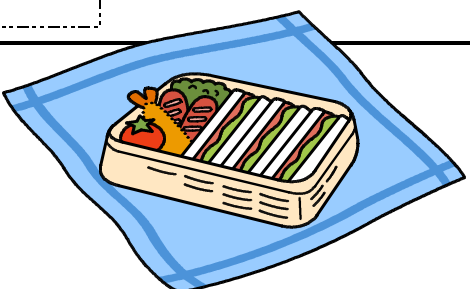
わたしは、サンドイッチを 作ることが 大すき です。
すきな わけは、 三つ あります。

一つめは、遠足^{えんそく}のときに お母さんが 作って くれた サンドイッチが とても おいしかった からです。

ア^{じぶん}、お母さんに 作りかたを 教えて もらって
自分で 作れるように なったからです。

三つめは、

みなさんも おいしい サンドイッチを 作って みませ
んか。



①まいさんの スピーチの ア に入る ことばを 書きましょう。



②スピーチの 「三つめは、」の あとに つづく 「わけ」を 次から えらびましょう。

() うんどう会^{かい}に 作^{つく}ったら、家^かぞくが 「おいしい」と 言^いって くれたからです。

() お母^おさんの お手^てつだいを したら よろこんで くれたからです。

() 妹^{いもうと}の たんじよう日に 作^{つく}たら 「おいしい」と よろこんで くれたからです。

③まいさんの スピーチを 聞いて 友^{とも}だちが しつもんしたり かんそうをつたえたり しています。よいものを えらんで、○をつけましょう。

○

「わたしも、まいさんの 作^{つく}たものを 食^くべて みたく なりました。」

「休^{やす}み時間^{じかん}に いっしょに なわとびを しませんか。」

○

「まいさんが 作^{つく}た サンドイッチの なかみは なんですか。」

○

「こんど ぼくにも 作^{つく}りかたを 教^{おし}えてください。」

④話したり 聞いたり するときに 気をつけることは 何ですか。正しいものを えらんで ○を つけましょう。

話すとき



- (○) ()わけを あらわす ことばを つかって 話す。
- () ()わけは 言わないで 言いたいこと だけ 話す。
- (○) ()声の 大きさを、話す はやさに 気をつけて 話す。
- () ()はずかしいので、みんなの 方を 見ないで 話す。
- (○) ()みんなの 方を 見ながら よい しせいで はっきりと 話す。

聞くとき

- (○) ()友だちの 言いたいことは 何か、ちゅういして 聞く。
- () ()わからないことが あっても しつもん しない。
- (○) ()わけも よく 聞いて、しつもんしたり、かんそうを つたえたり する。
- (○) ()話す人の 方を よく見て わかったことには うなずきながら し ずかに 聞く。
- () ()あいてが 話している とちゅうでも わからないときは しつもん する。



おもちゃ大会へ ようこそ！

年 組 なまえ

◎ さつきさんの クラスでは、手作り おもちゃで あそぶ 「おもちゃ大会」を、ひらくことに になりました。

さつきさんが、作るおもちゃ
紙ブーメラン

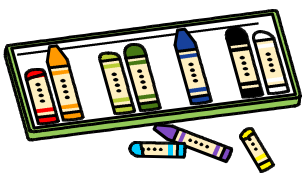
一 用意するもの

- ・ 工作用紙 こうさくようし
- ・ はさみ
- ・ ホチキス
- ・ セロハンテープ
- ・ じょうぎ
- ・ クレヨン

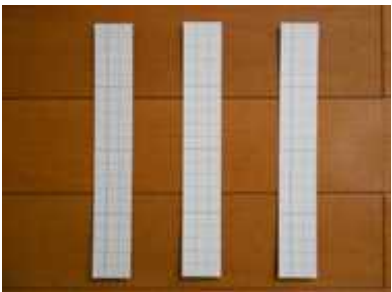
二 作り方

- ① たて二十センチ、よこ三センチメートルの紙を、三本 切りとる。
- ② 三本の紙の はじを、しゃしんの ように、かさねて、ホチキスで 三かしょを、とめる。
- ③ あぶなくないように、ホチキスを とめた うらがわに、セロハンテープをはる。
- ④ はさみで、紙ブーメランの かど 角を、まるくする。
- ⑤ 紙ブーメランの はねの先を、かるく まげる。

★ できあがり



★ 作り方



さつきさんが みんなの 前で おもちやの 作り方を、 せつ明 しています。

これから、「紙^{かみ}ブーメラン」の 作り方を せつ明します。「紙ブーメラン」というのは、こういう おもちゃです。

まず、よいいする ものは、工^{こうさく}作用紙と じょうぎ、はさみ、クレヨン、ホチキス、セロハンテープです。

次に、

ア、工^{こうさく}作用紙から、たて二十センチ、よこ三センチメートルの 紙を 三本 切りとります。

それから、三本の 紙のはじを、しゃしんの ように、かさねて、ホチキスで 三かしょを とめます。あぶなくないように、ホチキスを とめた うらがわに、セロハンテープをはっておきます。

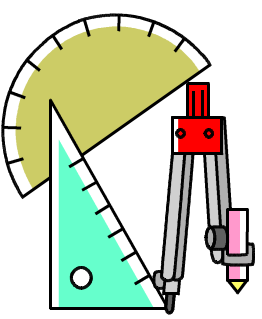
イ、はさみで ブーメランの 角^{かど}を、まるくします。クレヨンで、もようを つけると きれいです。

さいごに、ブーメランの 先を かるく まげると、じぶんのほうに 返ってくるようになります。

ウ

① 次に、 に、つづくことばを えらびましょう。

- () 何か、わからないこと がありますか。
- () どうぐの つかいかたを、せつ明します。
- () 作る じゅんじょを せつ明します。



②

ア、イ には、じゅんじよを あらわす ことばが、入ります。あとの ことばから えらんで 書きましよう。

ア

イ

これから はじめに しかし そうしたら さいごに



③

ウ

には、聞く人が わかったかどうかを、たしかめる ときに つかうことばが 入ります。合うものを えらんで ○をつけましよう。

「それでは、ひとりで 作ってみましよう。」

「わからないことや、聞きたいことは ありませんか。」

「わからないときは、友だちに 聞いてください。」



④ わかりやすく せつ明するときには 大切なことは 何ですか。正しいものには

○、まちがっているものには×を、つけましよう。

「話の まとまりごとに 分けて、じゅんじよよく せつ明する。」

「せつ明は、できるだけ かんたんにして 早く おわらせる。」

「聞く 人に 分かりやすい せつ明の しかたを 考える。」

「聞いている人が 分かりにくいときは、ことばを くふうしたり ものを見せながら 話したりする。」

「せつ明するときは、聞いている人を見なくてもよい。」

「聞いている人が 分かったか どうか たしかめながら 話す。」



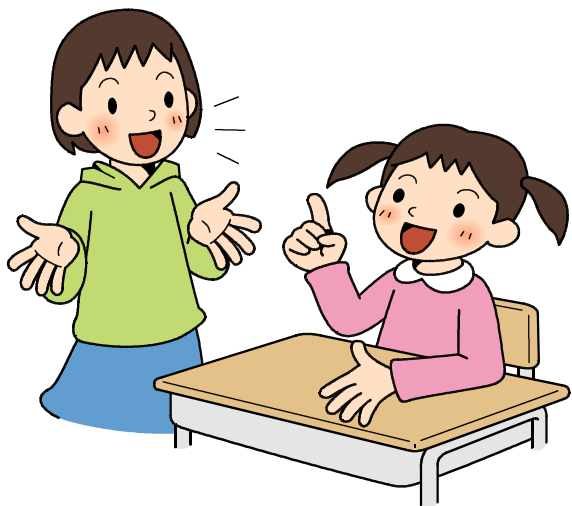
⑤ 友だちが さつきさんの 「紙ブーメラン」の 作り方の せつ明を、くわしく 聞いています。 正しいものを ニつ えらんで ○をつけましょう。

() 「三本の 紙の かさねかたを もういちど 教えてください。」

() 「工作用紙こうさくようしから たて二十センチ、よこ三センチメートルの 紙を 何本 切り取るのですか。」

() 「ブーメランの 角かどを どのように まるくするのか やって 見せて もらえますか。」

() 「工作用紙こうさくようしで サイコロを 作ることは できますか。」



おもちゃ大会へ ようこそ！（こたえ）

年 組 なまえ

◎ さつきさんの クラスでは、手作り おもちゃで あそぶ 「おもちゃ大会」を、ひらくことに になりました。

さつきさんが、作るおもちゃ
紙ブーメラン

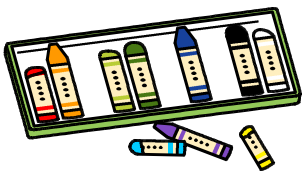
一 用意するもの

- ・ 工作用紙 こうさくようし
- ・ はさみ
- ・ ホチキス
- ・ セロハンテープ
- ・ じょうぎ
- ・ クレヨン

二 作り方

- ① たて二十センチ、よこ三センチメートルの紙を、三本 切りとる。
- ② 三本の紙の はじを、しゃしんの ように、かさねて、ホチキスで 三かしょを、とめる。
- ③ あぶなくないように、ホチキスを とめた うらがわに、セロハンテープをはる。
- ④ はさみで、紙ブーメランの かど 角を、まるくする。
- ⑤ 紙ブーメランの はねの先を、かるく まげる。

★ できあがり



★ 作り方



さつきさんが みんなの前で おもちゃの 作り方を、 せつ明 しています。

これから、「紙^{かみ}ブーメラン」の 作り方を せつ明します。「紙ブーメラン」というのは、こういう おもちゃです。

まず、よいりする ものは、工^{こう}作^{さく}用^{よう}紙^しと じょうぎ、はさみ、クレヨン、ホチキス、セロハンテープです。

次に、

ア、工^{こう}作^{さく}用^{よう}紙^しから、たて二十センチ、よこ三センチメートルの 紙を 三本 切りとります。

それから、三本の 紙のはじを、しゃしんの ように、かさねて、ホチキスで 三かしよを とめます。あぶなくないように、ホチキスを とめた うらがわに、セロハンテープをはっておきます。

イ、はさみで ブーメランの 角^{かど}を、まるくします。クレヨンで、もようを つけると きれいです。

さいごに、ブーメランの 先を かるく まげると、じぶんのほうに 返ってくるようになります。

ウ

①

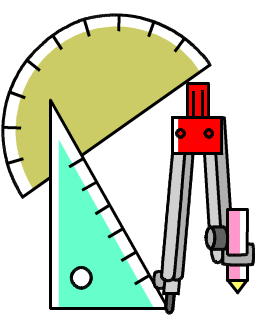
次に、

に、つづくことばを えらびましょう。

() 何か、わからないこと がありますか。

() どうぐの つかいかたを、せつめ明します。

() 作る じゅんじよを せつ明します。



- ②
- | | | |
|---|---|---|
| ア | 、 | イ |
|---|---|---|
- あとの ことばから えらんで 書きましょう。 には、じゅんじよを あらわす ことばが、入ります。

ア	はじめに
イ	そうしたら

これから はじめに しかし そうしたら さいごに



- ③
- | |
|---|
| ウ |
|---|
- 時には、聞く人が わかったかどうかを、たしかめる
ときに つかうことばが 入ります。合うものを えらんで ○をつけましょ
う。

- () 「それでは、ひとりで 作ってみましょう。」
(○) 「わからないことや、聞きたいことは ありませんか。」
() 「わからないときは、友だちに 聞いてください。」



- ④ わかりやすく せつ明するときには 大切なことは 何ですか。正しいものには
○、まちがっているものには×を、つけましょう。

- (○) (話の まとまりごとに 分けて、じゅんじよよく せつ明する。
(×) (せつ明は、できるだけ かんたんにして 早く おわらせる。
(○) (聞く 人に 分かりやすい せつ明の しかたを 考える。
(○) (聞いている人が 分かりにくいときは、ことばを くふうしたり もの
を見せながら 話したりする。
(×) (せつ明するときは、聞いている人を 見なくてもよい。
(○) (聞いている人が 分かったか どうか たしかめながら 話す。



⑤ 友だちが さつきさんの 「紙ブーメラン」の 作り方の せつ明を、くわしく 聞いています。 正しいものを ニつ えらんで ○をつけましょう。

○

（

「三本の 紙の かさねかたを もういちど 教えてください。」

（

（

「工作用紙こうさくようしから たて二十センチ、よこ三センチメートルの 紙を 何本 切り取るのですか。」

○

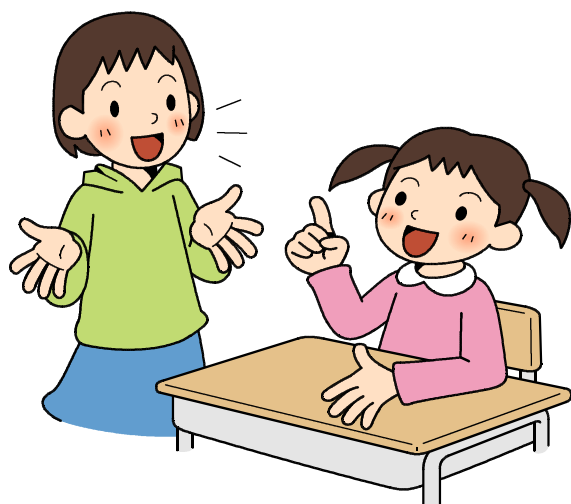
（

「ブーメランの 角かどを どのように まるくするのか やって見せて もらえますか。」

（

（

「工作用紙こうさくようしで サイコロを 作ることは できますか。」



まよい ねこを さがして ください！

年 組 なまえ

◎おおき たなか 大木さんの かつて いる ねこの マリンが いなくなつて しまいました。
田中さんは、大木さんから マリンの とくちょうを 聞いて さがす こと になりました。

おおき
大木さんの 話



たなか
田中さんの メモ

ねこの 名前は、マリンだよ。
ぜんたいに こげちゃ色の しまもよう
があるよ。
耳の 中は ピンク色を しているん
だ。
二本の ひげが 生はえていて、 ふとく
て とても みじかいのが とくちょう
だよ。
しっぽは、 バナナのように まがつてい
るんだ。

まよい ねこ

・マリン

・ぜんたいに しまもよう
(こげちゃ色)

・耳の 中は、 ピンク色

・ひげは、

ア

・しっぽは、

イ



① 田中さんの メモの ア から えらんで イ に、入る ことばを
あとの ばんごうを 書きましょう。

ア	
---	--

イ	
---	--



1

・二本 ・ふとくて、みじかい

3

・二本の ひげが 生 は えてい てふとくて とても みじ かいのがとくちよう だよ。
--

2

・バナナのような 色と 大きさ

4

・まがつている (バナナみたい)

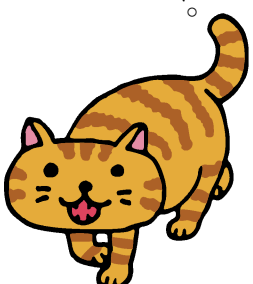
② 田中さんは マリンを さがすために 大木さんに 二つ しつもんを しま
した。よいと 思う ものを えらんで ○を つけましょう。

- () 「マリンは、いつ 大木さんの 家に きましたか。」
- () 「マリンは、くびに 何か つけて いますか。」
- () 「マリンの からだの 色を おしえて ください。」
- () 「マリンは、おすと めすの どちらですか。」



③ だいじな ことを おとさずに 聞く ために 大切な ことは なんです
か。よいと 思う ものを 三つ えらんで ○を つけましょう。

- () (だいじな ことは 何かを 考えながら 聞く。
- () (話の あとに じぶんの かんそうを 言える ように する。
- () (だいじな ことを みじかい ことばで メモに 書く。
- () (相手が 話している ことを ぜんぶ メモに 書いておく。
- () (聞いて わからなかった ことは しつもんする。



まよいねこをさがしてください！（こたえ）

年 組 なまえ

◎おおき大木さんの かつて いる ねこの マリンが いなくなつて しまいました。
たなか田中さんは、大木さんから マリンの とくちょうを 聞いて さがす こと
になりました。

おおき大木さんの 話



たなか田中さんの メモ

ねこの 名前は、マリンだよ。
ぜんたいに ごげちゃ 色の しまもよ
うが あるよ。
耳の 中は ピンク色を しているん
だ。
二本の ひげが 生はえていて、 ふとく
て とても みじかいのが とくちょう
だよ。
しっぽは、 バナナのように まがつてい
るんだ。

まよい ねこ

・マリン

・ぜんたいに しまもよう

（ごげちゃ色）

・耳の 中は、 ピンク色

・ひげは、

ア

・しっぽは、

イ



① 田中さんの メモの
あとの から ア、 イ に、入る ことばを
ばんごうを 書きましょう。

ア	1
---	---

イ	4
---	---



1

・二本
・ふとくて、みじかい

3

・二本の ひげが 生はえてい
て、ふとくて とても みじか
いのが とくちよう だよ。

2

・バナナのような 色と
大きさ

4

・まがつている
(バナナみたい)

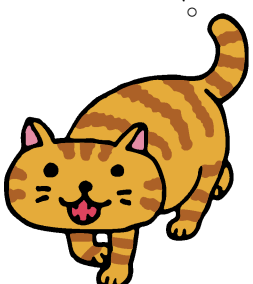
② 田中さんは マリンを さがすために 大木さんに 二つ しつもんを しま
した。よいと 思う ものを えらんで ○を つけましょう。

- () 「マリンは、いつ 大木さんの 家に きましたか。」
(○) 「マリンは、くびに 何か つけて いますか。」
() 「マリンの からだの 色を おしえて ください。」
(○) 「マリンは、おすと めすの どちらですか。」



③ だいじな ことを おとさずに 聞く ために 大切な たいせつ ことは なんです
か。よいと 思う ものを 三つ えらんで ○を つけましょう。

- (○) (だいじな ことは 何かを 考えながら 聞く。
() (話の あとに じぶんの かんそうを 言える ように する。
(○) (だいじな ことを みじかい ことばで メモに 書く。
() (相手が 話している ことを ぜんぶ メモに 書いておく。
(○) (聞いて わからなかった ことは しつもんする。



みんなで話し合ってきめよう

年 組 なまえ

◎ やまなか 山中さんの クラスでは、「六年生をおくる会」のはつびょうについて話し合うことになりました。そのとき こく 黒ばんに まとめました。

【はつびょう】

「ミッキーマーチ」の がっそう
話し合ってきめること

どんな がっそうに するか。
どんな がつきを つかうか。
どんな くふう 工夫を するか。

やくわり
だれが 何を するのか。



話し合いの すすめかた

- ① 話し合いを すすめる人を きめる。
- ② 話し合うことを たしかめる。
- ③ 友だちの 話を、さいごまで 聞いてから はなす。
- ④ 考えを 話すときには、理^りゆうを 言う。
- ⑤ 分からないときは、しつもんする。
- ⑥ きめたことを さいごに たしかめる。

① 山中さんは、「話し合いを すずめる人」になりました。話し合いの さいしょに みんなに 言うことばを えらんで ○をつけましょう。



() 「みなさん じゆうに 考えを 言うてください。」

() 「何か わからない ことは ありますか。」

() 「今から どんな がっそうに したら いいかを 話し合います。」

() 「これから 何を きめたら いいですか。」

◎ 山中さんの グループでは、話し合いが すずんで います。 あとの もんだいに 答えましょう。

【かおるさん】

けんばんハーモニカの ほかに
どんな がっきが あると思
いますか。

【まさきさん】

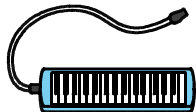
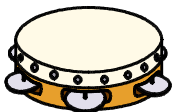
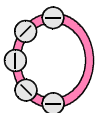
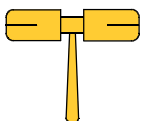
はい。ぼくは、タンブリンや、ト
ライアングル、マラカスを 入れた
ら よいと 思います。

【あきひとさん】

ぼくは、けんばんハーモニカを
ふきたいです。りゆうは、秋の
おんがくしゅうかいで、れんし
ゆう したからです。

【みのりさん】

わたしも、けんばんハーモニカが
いいと 思います。それから、ほか
のがっきも 入れてみたいです。聞
く人が 楽しいと 思うからで
す。



① りゆうを 言って 自分の 考えを つたえている人の なまえを 二人 書
きましよう。



② しつもんを している人は だれですか。また、それに 答^{こた}えている人は だれ
ですか。 なまえを 一人ずつ 書きましよう。

しつもんを している人

答^{こた}えている人

③ 四人は、どの じゅんばんで 話を しているでしょうか。あきひとさんのあと
に ②と④の じゅんばんで 名前を 書きましよう。

1

あきひとさん

3

2

4

④ このあとの 話し合いの ようすです。山中さんに なったつもりで
中に 話し合いで きまったことを まとめましよう。
の

【山中さん】(話をすすめる人)

話し合いで きまった ことを たしかめます。
がっきが きまった ようですね。ほかには、何か ありませんか。

【みのりさん】

ほかに、歌や、ダンスを 入れたらよいと 思います。

【かおるさん】

歌や、ダンスが 入ったら とても たのしく なりますね。

【まさきさん、あきひとさん】

ぼくたちも 歌やダンスを 入れることに さんせいです。



みんなで話し合ってきめよう（こたえ）

年 組 なまえ

◎ やまなか 山中さんの クラスでは、「六年生をおくる会」のはつびょうについて話し合うことになりました。そのとき こく 黒ばんに まとめました。

【はつびょう】

「ミッキーマーチ」の がっそう
話し合ってきめること

どんな がっそうに するか。
どんな がつきを つかうか。
どんな くふう 工夫を するか。

やくわり
だれが 何を するのか。



話し合いの おすすめかた

- ① 話し合いを おすすめ人を きめる。
- ② 話し合うことを たしかめる。
- ③ 友だちの 話を、さいごまで 聞いてから はなす。
- ④ 考えを 話すときには、理^りゆうを 言う。
- ⑤ 分からないときは、しつもんする。
- ⑥ きめたことを さいごに たしかめる。

◎ 山中さんは、「話し合いを おすすめの人」になりました。話し合いの さいしょ さいしょに みんなに 言うことばを えらんで ○をつけましょう。

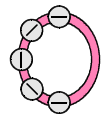
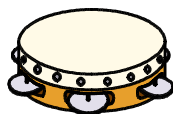


- () 「みなさん じゆうに かんが 考えを 言ってください。」
- () 「何か わからない ことは ありますか。」
- (○) 「今から どんな がっそうに したら いいかを 話し合います。」
- () 「これから 何を きめたら いいですか。」

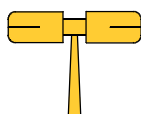
◎ 山中さんの グループでは、話し合いが すすんで います。 あとの もんだ
いに 答え^{こた}えましょう。

【かおるさん】
けんばんハーモニカの ほかに
どんな がっきが あると思^{おも}いますか。

【まさきさん】
はい。ぼくは、タンブリンや、ト
ライアングル、マラカスを 入れた
ら よいと 思^{おも}います。



【あきひとさん】
ぼくは、けんばんハーモニカを
ふきたいです。りゆうは、秋の
おんがくしゅうかいで、れんし
ゆう したからです。



【みのりさん】
わたしも、けんばんハーモニカが
いいと 思います。それから、ほか
のがっきも 入れてみたいです。聞^き
く人が 楽しいと 思^{おも}うからで
す。



① 理^りゆうを 言^いって 自^じ分^{ぶん}の 考^{かん}えを つたえている人の なまえを 二人 書
きましよう。

あきひとさん みのりさん

② しつもんを している人は だれですか。また、それ^{こた}に 答^{こた}えている人は だれ
ですか。 なまえを 一人ずつ 書きましよう。



しつもんを している人

答^{こた}えている人

かおるさん

まさきさん

③ 四人は、どの じゅんばんで 話を しているでしょうか。あきひとさんのあとに ②と④の じゅんばんで 名前を 書きましょう。

1

あきひとさん

3

かおるさん

2

みのりさん

4

まさきさん

④ このあとの 話し合いの ようです。山中さんに なったつもりで
中に 話し合いで きまったことを まとめましょう。

の

【山中さん】(話をすすめる人)

話し合いで きまった ことを たしかめます。
がっきが きまった ようですね。ほかには、何か ありませんか。

【みのりさん】

ほかに、歌や、ダンスを 入れたらよいと 思います。

【かおるさん】

歌や、ダンスが 入ったら とても たのしく なりますね。

【まさきさん、あきひとさん】

ぼくたちも 歌やダンスを 入れることに さんせいです。



【山中さん】

がっきは、けんぱんハーモニカや、タンブリン、トライアングル、マラカスを
つかいます。

そのほかに、

例

歌やダンスを入れるようになりました。